11職種24人を表彰

富士宮市技能功労者表彰式

長年の産業発展の寄与たたえ

2016年度富士宮市技能功労者表彰式が14日、同市役所で開かれ、須藤秀忠市長が11職種24人を表彰した。30年以上の長きにわたって同一の職業に従事し、技能の錬磨や後進育成などで産業の発展に寄与し、功績のあった年齢60歳以上の人が対象。

須藤市長は「厳しい試練に耐え、その道一筋に技能の研さんと後進の指導育成に努めてきたことに敬意を表したい。伝統の中で培われ、磨き抜かれた技能は大変貴重で、市民生活や経済発展にとってかけがえのない財産。今後なお一層の活躍をお願いしたい」とあいさつした。

表彰を受ける赤池さん（大工）

被表彰者は次の皆さん。数字は経験年数。

▽大工＝赤池俊洋（万野原新田・39）片田勇（大岩・43）竹田英次（万野原新田・40）渡邊一彦（東阿田中一史（富士見ケ丘・同）渡邊正一（三幸地）▽とび職＝畔柳豊（星山・30）▽美容師＝石川由己子（淀川町・37）植松修一（淀町・37）遠藤至（淀平町・36）小田巻千惠子（大宮町・37）佐野京子（大岩・47）村野千草（長貫・42）矢部友江（穂波町・48）山下美代子（豊町・41）渡邊正一（三園平・42）

▽インテリア室内装飾＝大塚彰（若の宮町・44）坪井俊裕（泉町・49）▽電気工事士＝大見静夫（豊町・52）▽建築板金工＝岡本洋光（東町・35）▽製麺工＝後藤寛司（宝町・45）▽和裁師＝篠原まき子（淀師・41）▽製綿寝具職＝坪井駒代（内野・37）▽調理師＝内藤富雄（下条・42）▽プロパンガス配管工＝望月規雄（大宮町・38）

青年会議所と共に燈回廊に参加。12月17日には高校会議所総選挙を実施するという。

富士宮商人塾

高校生（富士宮高校会議所）が商店関係者とグループ討論

富士宮高校会議所（飯島大会頭）と合同の第3回富士宮商人塾が12日、富士宮駅前交流センターきらら で開かれた。中小企業サポートオフィス静岡の中小企業診断士・中島裕一さん（静岡市葵区）がコーディネーターを務め、高校生6人が自分たちから見た富士宮市の商店・商店街について関係者と共にグループ討論した。

中島さん（左）からアドバイスを受ける高校生

商店街リーダーに求められる商店街活性化のための実践的なノウハウ習得や商人として必要な企業家精神、個店経営力アップを目的とした塾。

高校生は事前に市内商店街を視察し▽高校生にとって興味を引くものが無く、目が向かない▽シャッター通りとまではいかないが、雰囲気が暗くにぎやかさがない▽駐車場が無く、車で来る人たちにとって通過場所となっている▽にぎわいのある場所は富士山本宮浅間大社周辺などに限られている▽大型店やアミューズメント施設にはは1カ所ですべてがそろう魅力があり、地域以外の人たちに商店街は重要性が意識されないなどの意見を挙げた。

飯島会頭は「気軽に立ち寄れる屋台的な店があれば、高校生も行きやすい雰囲気があるのでは」と指摘した。

高校会議所の行事では19日、福島県から復興大使として来宮する高校生とのコラボでストーリーテリングを行うほか、26日に富士宮

剖検者17柱の霊弔い

富士宮市立病院で献体者慰霊祭

富士宮市立病院（米村克彦院長）の献体者慰霊祭が13日、院内で行われた。2014年4月1日から今年3月末までの剖検者17柱の霊を弔った。開院以来の剖検者は延べ約350人に上る。

献花を行う遺族

関係者と遺族たちは献花しながら故人の冥福を祈り、須藤秀忠市長は「医学発展のため、崇高な精神で病理解剖に応じてくださった遺族に心からお礼を言いたい。病や不慮の事故に倒れ、不幸にも永眠した剖検者の霊を悼むとともに、解剖を通して、今後ますます医学の発展に寄与していただけるよう願っている」とあいさつした。

米村院長は診断技術が発達していなかった時代、病理解剖がどれだけ診療に役立ってきたかに触れ、「これからも患者とその家族との信頼関係を大切にしていきたい」と述べた。

久遠寺でお会式

唱題行列や投げ餅など行い

富士宮市小泉の富士山久遠寺（吉田顯綱貫首）で12日、お会式が開かれた。唱題行列や法要、投げ餅などが行われ、檀（だん）信徒をはじめとする地域住民らが参列してにぎわった。

お会式は日蓮聖人の徳をしのぶ恒例行事で、同日は黒門から寺までの唱題行列を展開。続いて本堂での法話、法要、開山堂参拝などが行われ、参列者たちが地域の平安や振興、家内安全などを祈った。

その後は、久遠寺和太鼓保存会の会員たちが太鼓奉納で演奏を披露。投げ餅では幅広い世代の市民が境内を埋めて餅や菓子を拾い集めるとともに、和やかに親睦の輪を広げた。

投げ餅を繰り広げる会場

青果・鮮魚市況

岳南富士地方卸売市場　15日

（果実　15ｔ 保合・野菜　27ｔ 保合）　（鮮魚 3.5ｔ 保合）

品目	産地	単位	販売価格 高値	安値
みかん	静岡	10	4860	540
ふじ	青森	10	4860	3240
ぬき柿	静岡	1	432	32
いちご	静岡	280g	―	―
アールスメロン	静岡	8	15120	2160
だいこん	千葉	10	2376	540
にんじん	千葉	10	3024	1080
はくさい	茨城	15	2160	1620
キャベツ	静岡	15	3024	1620
ほうれん草	静岡	1束	162	54
はねぎ	静岡	1束	184	54
レタス	茨城	10	3780	2700
きゅうり	静岡	5	3132	864
トマト	山梨	4	3024	864
ピーマン	宮崎	130ｇ	119	97
ばれいしょ	北海道	10	2916	2160
たまねぎ	北海道	20	1944	―
生しいたけ	静岡	100g	162	65
ばち	静岡	1	1296	648
さば	静岡	1	540	324
あじ	富山・静岡	1	1296	432
いわし	愛知・三重	1	648	324
さんま	宮城	1	648	324
いか	青森	1	1296	1080
はまち	愛媛	1	1296	864
たい	三重・愛媛	1	1404	1134
えび		1	―	―
たこ		1	―	―
きんめ		1	―	―
かんぱち	愛媛・鹿児島	1	1836	1620
たち		1	―	―
あさり	静岡	1	1296	540
かき	広島・兵庫	1	3240	1620
かに		1	―	―
たら	宮城	1	1080	864
生しらす		1	―	―

馬飼野美保子 儀（六十二歳）

病気療養中の処十一月十五日午前七時三十二分永眠いたしましたここに生前のご厚誼を深謝し謹んでご通知申し上げます

記

通夜　十一月十七日㈭ 午後六時

場所　JAおもいやり会館 新館 こころホール（富士宮市外神東町七七 本店北側）

葬儀・告別式　十一月十八日㈮ 午前十一時

回向　十二時（正午）

出棺　JAおもいやり会館 新館 こころホール

場所

平成二十八年十一月十六日

富士宮市原一八七六

喪主　馬飼野勝博

施主　馬飼野賢治

女　上澤佳美

外　男　馬飼野博樹

親戚一同

株式会社 馬飼野組

巨海澄夫 儀（八十二歳）

病気療養中の処十一月十三日午前八時四分永眠いたしましたここに生前のご厚誼を深謝し謹んでご通知申し上げます

記

通夜　十一月十七日㈭ 午後七時

場所　駅南ホール きずな（富士宮市田中町二八―八）

葬儀・告別式　十一月十八日㈮ 午前十時

回向　午前十一時

出棺

場所　駅南ホール きずな

平成二十八年十一月十六日

富士宮市野中九八一―五

喪主　巨海公子

施主　巨海健彦

女　池田加代子

外　親戚一同